



#### 第184回水質試験方法等調査専門委員会（2月14日）

籠田厚生労働省水道課水道水質管理室基準係長から、令和4年2月4日に開催された水道水質検査法検討会の検討概要や、上水系統配管と空調用水配管とが接続されていた建築物内でメトヘモグロビン血症患者が発生した水質異常に関する情報提供があった。続いて議事に入り、五十嵐委員長進行の下、前回委員会で示された水質検査方法の修正要望に関し、無機物、有機物、生物・微生物の部会に共通する事項を中心に意見の摺り合わせを行った。

その後、各部会に分かれ、それぞれの検討課題に関して討議した。

#### 第42回府県営水道連絡協議会（2月15日）

本協議会のメンバー事業体から提案された情報交換事項、「既設埋設管（大口径）の沈下対策（対応）について」、「情報交換会以降の課題解決に向けた自治体間の情報共有について」、「水質検査を委託した場合における異常水質発生時の対応について」、「原子力災害発生時の対応等について」、「水質計器・工業計器の点検周期について」、「水管橋点検について」、「修繕費支弁基準について」、「固定資産の現物確認について」、「ドローンの利活用について」、「DXに関する導入・検討状況について」など、計15題についてそれぞれ情報・意見交換を行った。

#### 令和3年度第2回水道施設地震リスク管理検討委員会（2月15日）

令和4年度に延期となった熊本市で開催予定の「第12回日米台水道地震対策ワークショップ」の新しい開催日程、既に採択されている論文の取り扱い、並びに今後検討すべき事項について事務局と熊本市より説明を行い、審議・意見交換を行った。



#### 配管設計講習会（関東会場第2回：2月16日～18日）

水道事業体及び民間企業等の水道技術者28名の参加を得て、「水道の課題と設計業務」、「配管設計・積算の基礎知識」、「製図の基本」、「管路（GX形）の製図演習」、「積算の基本」、「管路（GX形）の積算演習」について研修を実施した。

### 第27回 ISO/TC224上水道国内対策委員会（2月17日）

TC224専門委員会の活動状況について、傘下の各ワーキンググループの活動報告のほか、規格作成範囲の変更についての議論がなされた。



### 第43回認証審査委員会（2月18日）

はじめに、議題(1)「正・副委員長の互選」が上程され、委員長には信州大学浅野委員、副委員長には東京都水道局茨木委員を選任した。

続いて、議題(2)「試買検査の結果」、議題(3)「工場調査の実施状況」、議題(4)「認証審査委員会規則（JWWA-H102）の改正予定」、議題(5)「認証登録の取消し及び認証契約の解除」及び議題(6)「認証登録の一時停止」について事務局より報告を行った。



最後に、議題(7)「神東塗料㈱の不適切行為による本協会品質認証の取得事案」が上程され、今後の再発防止に向けた検討等が本委員会で行われることについて了承された。

### 第169回水道 GLP 認定委員会（2月21日）

水道 GLP 認定について審議した結果、一宮市上下水道部（JWWA-GLP149）の新規認定を決定した。

加えて、一般財団法人新潟県環境衛生研究所（JWWA-GLP135）の認定更新を決定した。

また、奈良県広域水道センター（JWWA-GLP029）、吹田市水道部（JWWA-GLP030）、熊本市上下水道局（JWWA-GLP074）及び株式会社エステム（JWWA-GLP143）の認定維持、並びに北九州市上下水道局（JWWA-GLP002）、株式会社環境科学研究所（JWWA-GLP005）、新潟市水道局（JWWA-GLP007）、株式会社日本環境技術センター（JWWA-GLP059）、秋田市上下水道局（JWWA-GLP060）、株式会社環境公害センター（JWWA-GLP061）、松山市公営企業局（JWWA-GLP062）、日本衛生株式会社（JWWA-GLP106）及び一般社団法人京都微生物研究所（JWWA-GLP136）の認定延長を決定した。

#### 第178回水道技術管理者協議会（2月21日）

はじめに、議事として「膜汚過の更新基準の設定について」、「私道埋設の公有管取得の権原について」、「緊急漏水修繕等における水道配管図などの電子提供について」、「給水装置工事業者の広域指定について」、「給水表示ピンの設置について」の5題について意見交換を行った。



続いて事務局より、報告事項として「技術系指針類の改訂・発刊について」、「水道メーターに関するアンケート調査について」、「広域化及び公民連携情報プラットフォームについて」、「地震等緊急時対応に係る連絡協議会について」、「令和4年度配水管工技能講習会開催概要について」、「令和4年度水道技術管理者協議会開催予定等について」の報告を行った。

また、その他として、「令和3年度日本水道協会 全国会議（オンライン開催）シンポジウム～水道の“防災・減災、強靱化”～」の紹介を行った。

#### 第106回検査事業委員会（2月21日）

はじめに報告事項(1)「神東塗料(株)の不適切行為に関する対応等について」報告を行った。

次に議題(1)「対象製品に関する一部検査項目の全数検査実施について」を上程し、慎重審議を行った結果、了承された。



#### 第1003回会誌編集委員会（2月22日）

本誌3月・4月号の編集方針、投稿原稿の査読等について審議を行った。

#### 第48回検査施行要項等専門委員会（2月24日）

はじめに、報告事項(1)「神東塗料(株)の不適切行為に関する対応等について」の報告を行った。

次に、議題(1)「鋼管塗装類検査施行要項の改正について」を上程し、①水道用ポリウレタン被覆方法検査施行要項、②水道用ポリエチレン被覆方法検査施行要項の改正について慎重審議の結果、全て了承された。



#### 第191回水道統計編纂専門委員会（2月25日）

はじめに、議題1「令和2年度水道統計について」を上程し、令和2年度水道統計に記載する凡例や追加調査項目について、それぞれ事務局より説明し了承された。

次に、議題2「令和3年度水道統計調査の見直しについて」を上程し、調査項目の追加・修正について事務局より説明を行い、原案のとおり了承された。

続いて、議題3「水道のあらまし（第7版）」の改訂内容について事務局より説明を行い、原案のとおり了承された。

#### 水道 GLP 運営委員会（3月1日）

はじめに、正・副委員長の互選を行い、委員長に北海道大学大学院の松井委員を、副委員長に国立医薬品食品衛生研究所の五十嵐委員を選任した。

次に、審議事項として「水道 GLP 認定業務の運営方針の改正について」、「水道 GLP 認定品質マニュアルの改正について」を事務局より説明し、了承された。

続いて、報告事項として「令和3年水道 GLP 認定業務の実施結果について」、「令和3年品質システムの運営状況について」及び「水道 GLP の要綱の改正及び廃止について」を事務局より報告した。